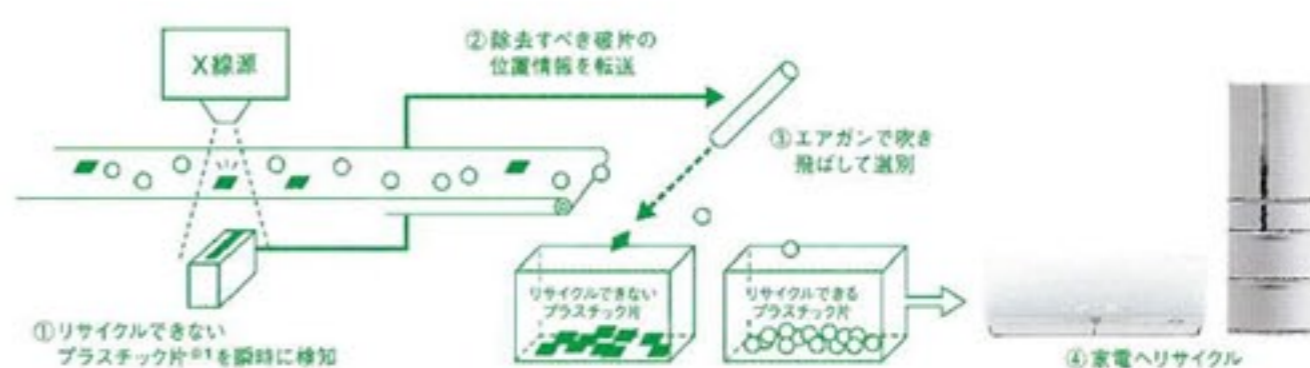


「透過する」技術で、プラスチック片を瞬時に分別。  
家電から家電へのプラスチックリサイクルの効率をアップさせます。

X線透過によって、リサイクルできないプラスチック片<sup>※1</sup>を従来比100倍速<sup>※2</sup>で検知。環境先進企業を目指す三菱電機のリサイクル技術が、エコロジーの新時代を切り拓きます。

使用済み家電のプラスチック片を新しい家電へと再利用するためには、肉眼では判別不能な、リサイクルできないプラスチック片を効率よく取り除くことが課題でした。そこで三菱電機は、X線透過像上で暗く映し出されるそれらのプラスチック片をパッと見分ける技術を開発。エアガン式の除去機構と組み合わせることで、高速・大量の分別を実現しました。現在三菱電機は、この技術を取り入れた大規模なプラスチックリサイクル工場を稼働し、資源を有効活用するとともに廃棄物およびCO<sub>2</sub>排出量の削減を推進しています。

※1 ただし、家電へリサイクルできない特定廃棄物(有害物質)を含む電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限を定めた欧州のRoHS指令対象物質に限ります。 ※2 一般的に利用されている蛍光X線分析との比較。



豊かな社会構築に貢献する「グローバル環境先進企業」へ

三菱電機の家電プラスチックリサイクル技術